神奈川県

無料
定員 350 名

生成 AI 活用促進事業共催
産業人材育成フォーラム

AI時代のリスクと、今後求められる能力とは

日　時
令和９年２月10日（水）
15：00～16：30（14：00開場）

会　場
はまぎんホール　ヴィアマーレ
（横浜市西区みなとみらい）

生成 AI 技術は急速に進歩し、私たちの生活や企業活動に革新をもたらしています。業務効率化や新規事業の創出といったメリットがある一方で、AI への過度な依存は自ら考える力の低下を招き、誤判断や制御不能なリスクも存在します。今後は AI を戦略的資源として活用しながら、その限界やリスクを理解し、倫理的かつ責任ある使い方を模索することが重要です。



講師
慶應義塾大学教授
人工知能学会前会長
栗原　聡氏

対　　象
県内の企業経営者、管理職、技術者、大学・短大・専門学校学生、ものづくりに関心のある方　等

参加方法
事前申込制／お申込み多数の場合は抽選
「e-kanagawa 電子申請」システムで受付

受付期間
令和８年 12月 1日 10:00 ～
令和９年 1月 20日 10:00

■主　催 神奈川県、公益財団法人はまぎん産業文化振興財団、かながわ人材育成支援ネットワーク
　　地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）
■後　援 横浜銀行、株式会社浜銀総合研究所
■問合せ 神奈川県立産業技術短期大学校 人材育成支援センター　　電話 045（363）1234

かながわの未来を担う　**産業人材育成フォーラム**　（令和９年２月10日開催）

■講師プロフィール

栗原　聡　氏

慶應義塾大学理工学部・教授．一般社団法人・人工知能学会・前会長・顧問．慶應義塾大学共生知能創発社会研究センター・センター長。博士（工学）。NTT基礎研究所、大阪大学、電気通信大学を経て、2018年より現職。
科学技術振興機構（JST）さきがけ「社会変革基盤」領域統括。
オムロンサイニックエックス・社外取締役、一般社団法人・日本 DX 人材アセスメント機構・代表理事、一般社団法人・匠和会・代表理事、総務省・情報通信法学研究会・構成員など。
マルチエージェント、複雑ネットワーク科学、計算社会科学などの研究に従事。

著書
『AI にはできない―人工知能研究者が正しく伝える限界と可能性』（角川新書）、『AI の倫理 人間との信頼関係を創れるか』（角川新書）、『AI 兵器と未来社会キラーロボットの正体』（朝日新書）、編集『人工知能学事典』（共立出版、2017）など多数。

■プログラム

14:00　受付開始、開場
15:00　主催者あいさつ
　　講演
16:30　終演

■講師メッセージ

「贅沢にムダを使おう」
AI活用で生まれる時間を大切にし、イノベーション力を高めましょう。

これまで日本は業務効率化を最優先し、ムダを排除してきました。しかし、発明や驚くべき成果は一見するとムダに見える試みから生まれるのです。失敗を責める風潮が強い中、多様性や寛容性を重んじ、余裕を持つことが重要です。AIが急速に進歩したことで出来た時間を使い、新たな価値を創造することにAIを活用することこそ、本来のAIの使い方なのです。

■参加方法

センターホームページ（二次元コード）

○**事前申込制**
○参加無料／定員３５０名／お申込み多数の場合は抽選
○お申込みは、人材育成支援センターのホームページから「e-kanagawa電子申請」システムで受付します。
　人材育成支援センターホームページＵＲＬ　https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bt2/jinzai/index.html
　申込期間　令和8年 **12月１日（火） 10時**から **1月20日（水）10時**まで
○参加の可否は、令和9年1月27日（水）までに「e-kanagawa電子申請」からメールでお知らせします。
○当日は「e-kanagawa電子申請」から送付される当選通知をお持ちください。

※「神奈川県個人情報保護条例」により、申込者の個人情報は、本フォーラムに関する業務以外に使用することは一切ありません。

■会場案内

はまぎんホール　ヴィアマーレ

（横浜市西区みなとみらい３丁目1番1号）

● アクセス
【JR京浜東北・根岸線】
　桜木町駅下車「動く歩道」利用 徒歩　約8分
【横浜市営地下鉄線】
　桜木町駅下車「動く歩道」利用 徒歩　約10分
【みなとみらい線】
　みなとみらい駅下車
　「クイーンズスクエア連絡口」徒歩　約10分
　「けやき通り口」徒歩　約10分

※ 駐車場はございません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

